

研究実施のお知らせ

2017年12月20日 ver.1.0

2019年12月26日 ver.2.0

研究課題名

オシメルチニブの有効性を検証するためのオシメルチニブとその活性代謝物（AZ5104、AZ7550）の血中濃度測定

研究の対象となる方

肺癌と診断され、2016年6月から2021年4月の間に島根大学医学部附属病院でタグリッソ錠の内服治療を受けられた方

研究の目的・意義

タグリッソとその活性代謝物（AZ5104、AZ7550）の血中濃度を測定し、タグリッソの効果と癌抑制効果に関係があるかを調べます。タグリッソ服用前に効果の予測ができれば、より適した治療選択ができるようになる可能性があります。

研究の方法

過去に「呼吸器疾患克服の研究基盤としてのバイオリソースバンクの構築」の研究のために血液検体と臨床データを利用することに同意された方の保存検体を用いて上記の血中濃度を測定します。また、年齢、性別、PS、身長、体重、BMI、既往歴・併存症、併用薬、がん治療歴、喫煙歴、TNM分類・病期、転移部位などの臨床データをカルテから収集します。検体・情報の利用は当院内に限り、他の医療機関には提供しません。収集した検体・情報は、匿名化し島根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科にて外部から容易にアクセスできない状態で保管します。研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究の期間

2018年1月～2022年5月

研究組織

この研究は島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内内科が行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 津端 由佳里

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2580 FAX 0853-20-2581